

2008 年 11 月 18 日

山田光太郎

kotaro@math.kyushu-u.ac.jp

数学科指導法 II 講義資料 6

お知らせ

- この授業での質問に対する「回答」で不愉快な思いを抱いた方がいらっしゃったようです。今後、なるべく配慮するようにいたします。
- 確認テストを返却いたします。「もっともよく充てはまる」という条件がついていますので、文脈にそっていない回答は不正解としています。
- 今回は「四元数と空間の回転」に関するテキスト素案（具体例、演習問題などは一切含まれていない「骸骨」のような案）を提示します。今回の課題はこの素案の (1) 誤りなどをみつける, (2) 不適切な説明に対して修正案をつける, (3) 図版の案をつくる, ということです。
- 皆様のご意見を踏まえ、修正された教材案（ただし、問題は含まれない）を配布します。この案の「問題」の項目を作っていくのが次回の課題です。